

# 現場で活躍する各企業の女性社員

## 進興電気工業

大阪電気通信大学短期大学部電子情報学科へ入学。電気・応用数学を学んだ。解に対して複数のアプローチがある数学が好きで、エンジニアである父の言葉「文章力を身につけなさい。問いに対する理解力が数学には必要」は今も役立っている。クリーン熱エネルギーであるヒーターを提供する当社を大学から紹介された。空調・船舶・ボイラー・厨房（ちゅうぼう）など身近なものの熱源で利用されていると知り、学んだ分野を生かせる入社。品質保証は広い知識が必要で、材料特性・加工条件・使用環境などを分析してモノづくりを支援する。試験で再現されない現象の検証が困難で、常に知識欲が必要。問題・課題解決のマネジメントも難しい。今は統計学を勉強中で、熱工学も学びたい。

### 品質担える存在に



大橋 聖子さん

## 久保孝ペイント

入社の上は大学時代の教授の紹介。もともと、色の世界に興味があり塗料業界にも興味があった。就職活動をしている際に研究室に募集の話があって声をかけていただいた。現在は機能性塗料の開発や環境対応型の塗料の開発を行っている。上塗り関係がメインで、調色作業を行うこともある。新しい製品を作り出す時に、それが本当に顧客ニーズに合っているのか、実際に求められているものは何なのか、これを十分に捉えきれないと感じている。

### 顧客目線で考える



南 亜由美さん

## 近畿刃物工業

近畿刃物工業に入社して12年目。2次元・3次元CADでの図面作成や各種測定器の操作、営業の代理対応、若手社員の指導などを任されている。入社当初は事務を担当していたが、「ほかの仕事も経験してみたい」という欲求が芽生え、新しい仕事への挑戦を始めた。まず、2次元CADの基本的な知識を学んだ後、独学で操作を習得。関連のセミナーにも参加するなど、スキルアップを図ってきた。その後も努力を続け、できる仕事を増やしていった。現在は3次元測定器やCAMの習得を目指している。「自分で仕事の範囲を決めず、常に新しいことにチャレンジを続ける姿は今の雇用体系を革新するものがある。今後の活躍が楽しみ」と周囲の期待は大きい。

### 常にチャレンジ



植木 麗子さん

## アソ

入社の上は学校の求人。当社を調べるうちに、日常生活のさまざまな場所で活躍しているバルブや継ぎ手に興味を湧かされた。現在は営業社員のアシスタントを行っている。製品の原価や納期など見積りに関する資料を用意し、ユーザーに提示できるようにしている。2015年11月からは業務課内でリーダーを務めている。最近では、取引先から「山本さんに聞いてよかった」と言ってもらえることが増えてきた。

### より良い営業環境を構築



山本 舞さん

## マツダ

高校の先生に紹介されて工場見学に訪れた。その際に接した梱包担当の女性社員が面白い方で、「さっさと動いたら楽しいことがあるんじゃないかな」と思った。現在の業務は検品・梱包作業。分からないことだらけで、人に聞かなければ次の動きが取れないことに苦労している。とはいえ、少しずつできることが増えて、任される仕事も多くなってきている。女性独自の視点で取り組み、男性では見逃ししやすい

### 検査場の“ボス”を目指す



若杉 綾香さん

## ファイガロ技研

「環境問題解決に携わりたい」との思いで立命館大学理工学部に進学し、出会ったのが「ガスセンサ」である。ppbレベルの微小濃度ガスを検知できることに驚きと魅力を感じ、研究を進めていく中で、ガスセンサを開発したいという思いが強くなった。これが当社を志望し、入社したきっかけだ。現在はフロンガス検知用ガスセンサの改良に携わり、長寿命化、小型化、コスト低減を目指している。ガスセンサは人の命や生活を守る重要な役割を担っている。

### ワクワク感を持ち続ける



北川 千純さん

## 中田製作所

社会の基礎を担うような仕事をしたという思いで入社を決めた。当初は新製品の開発に従事し、論文発表などを行っていたが、その後は海外プロジェクトをまとめる業務へと仕事の幅を広げた。現在は、これらの経験で培った技術知識やプロジェクトマネージメント力を活かしながら、当社製品のマーケティングを行っている。近年は造管設備の総合エンジニアリングを希望するお客さまが増えており、自社製品だけでなく関連設備についても深い知識が求められる。さらに、海外案件も多く、日々技術と英語の勉強に追われている。将来は、世界の舞台で活躍するNARATAWAマンとして、当社の技術と熱い思いを世界中のお客さまに届けられるよう頑張りたい。

### 世界の舞台で活躍したい



大石 智恵さん

## 東亜精機工業

東亜精機工業で働き始めて5年目。学生時代は美術大学に通い、新聞で無縁の生活をしてきたが、新聞で見つけた当社の新卒募集に応募。元来、物をつくるのが好きで、ものづくりの奥深さを発見する日々だ。入社から3年は事務員として勤務し、現在は営業アシスタントとして顧客への問合せ、外注先への発注、納期調整、展示会の出展業務、生産状況の把握などのサポートが主な業務。知識が浅く、経験も少ないため助けが不可欠。女性なので、体力で厳しい面もある。何より、この分野は参考書を読むだけでは理解できないことが難しい。今後は業務をより効率化し、生産の流れを確実に把握したい。男性が多い職場だが、足を引っ張らないようできる限りのサポートを心がけている。

### 業務の効率化を目指す



岩松 千央さん

## 大阪活性化への道標



# 勇往邁進

近畿刃物工業は半世紀以上、段ボール加工用刃物に特化した製造を行っています。今後も現在の技術の深堀とそれを生かした新しいクラスター作りなど常に進化・変化を続け、前を目指します。

**オリジナル刃物**

**トラストカッター**

**スパット**

**サクット**

従来のノコ刃では切り口が突んでしまうことが普通でしたが、トラストカッターは切り口が滑らかできれいな仕上がりが得られます。

近畿刃物工業株式会社  
 〒590-0001 大阪府守口市 大日野3-33-12  
 TEL: 06-6501-1211 FAX: 06-6506-9713  
 日本 PAT. 3622056号  
 中国 ZL200480018885.2  
 アメリカ US7,631,586 B2  
<http://www.kinkihomono.co.jp>

※イラストに使用しているキャラクターは全て弊社のスタッフです。